

# 平成21年度 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 事業計画

(平成21年7月～平成22年3月)

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

## I 障害者のスポーツ活動の奨励振興事業（公1）

(目的)

障害者スポーツの振興を図るため、障害者スポーツ指導員やボランティア等の人材を養成するとともに、障害のある人のスポーツ活動を取り巻く社会環境及びその活動支援に対する組織体制の整備を図るため、地域との連携を強化する。また、障害者スポーツの普及や理解促進を図るため、障害者スポーツの情報提供や、各種の調査・研究を実施する。

### 1. 奨励振興事業

#### (1) 健康・スポーツ相談コーナーの常設

来室や電話・メール等による健康やスポーツに関する相談を受け回答する。内容によりスポーツセンターの利用及び地域での活動につなげる。

#### (2) スポーツ指導員・スポーツボランティアの紹介

地域でのスポーツ・レクリエーションの普及・振興を図るため、スポーツセンターや関係団体と連携して、スポーツ指導員やボランティアを紹介する。

#### (3) 人材の養成

##### ① 手軽に楽しめる障害者のスポーツ研修会

障害のある方が、"楽しく、身近な所で、継続的に"スポーツをするために、日常的に障害のある方のサポートをしている方に対して、障害者スポーツの研修会を実施する。

内 容	日 程	対 象	場 所
手軽に楽しめる視覚障害者のスポーツ研修会(サウンドテーブルテニス・グランドソフトボール等)	7月4日(土)	施設職員・学校関係者・スポーツ協会人材バンク等	東京都障害者総合スポーツセンター
ボッチャフェスティバル(共催:東京ボッチャ連盟)	7月26日(日)	身体障害児者・介助者・施設職員・学校関係者等	東京都障害者総合スポーツセンター

##### ② 審判員養成講習会

障害者スポーツの中で、一般的には実施していない特殊種目の知識習得と審判法習得を目的として実施する。また、毎年実施している東京都大会や平成25年に東京都で開催される全国障害者スポーツ大会等の各種大会に向けて、審判員の育成・養成を図る。

種 目	日 程	対 象	場 所
サウンドテーブルテニス 審判員養成講習会	4月29日(祝水)	施設職員・障害者スポーツ指導員・学校関係者等	東京都多摩障害者スポーツセンター
グランドソフトボール 審判員養成講習会	9月6日(日)	施設職員・障害者スポーツ指導員・学校関係者等	東京都障害者総合スポーツセンター
フットベースボール 審判員養成講習会	平成22年3月14日(日)	施設職員・障害者スポーツ指導員・学校関係者等	東京都立特別支援学校(予定)
ボッチャ 審判員養成講習会	10月3日(土)	日本ボッチャ協会普及員以上の資格取得者	東京都多摩障害者スポーツセンター
スラローム 審判員養成講習会	5月9日(土)	障害者スポーツ指導員	東京都障害者総合スポーツセンター

##### ③ スポーツボランティアの育成・養成及び「障害者スポーツ人材バンク」の運営

障害のある方が、身近な地域で継続的なスポーツ活動を行うために欠かすことができないボランティアに対し、基礎的な障害やスポーツの知識習得を目的として実施する。また、人材バンクについて、協会で実施する各種事業や関係団体・機関が実施する地域活動で協働し、東京での全国障害者スポーツ大会での活動に結びつける。

内 容	日 程	対 象	場 所
スポーツボランティア入門講習会	8月1日(土)2日(日)	一般都民	東京都障害者総合スポーツセンター
	12月5日(土)6日(日)		東京都多摩障害者スポーツセンター

④ 障害別運動支援講習会

障害のある人に対する運動支援に際し、障害に合わせたプログラムの構成、展開の方法についての知識の習得を目的として実施する。(参加費有)

内 容	日 程	対 象	場 所
精神障害者のための運動支援講習会	12月5日(土)	施設職員・障害者スポーツ指導員・スポ協人材バンク	東京都障害者スポーツ協会会議室
発達障害児のための運動支援講習会	調整中	施設職員・障害者スポーツ指導員・学校関係者等	東京都多摩障害者スポーツセンター

(4) 選手育成・養成事業

選手の発掘及びその後の継続的な活動へのきっかけ作りを目的として、関係団体・機関と協働で、スポーツの普及と活動環境の整備、及び選手育成・養成事業を実施する。

種 目	日 程	対 象	場 所
聴覚障害者のバレーボール練習会	調整中	聴覚障害児者	都内聾学校 他
視覚障害者のグランドソフトボール練習会	調整中	視覚障害児者	都内盲学校 他

2. 種目別大会

(1) ゆうあい大会の共催と助成事業

① スポーツの振興に寄与する競技団体と連携を図り、競技団体と共催で大会や教室を行うと共に競技会開催の支援及び団体の育成を図る。(特別支援事業)

大 会 名	日 程	場 所
東京ゆうあいバレーボール大会	8月2日(日)	板橋区立上板橋体育館
関東ゆうあいソフトボール大会	9月6日(日)	葛飾区柴又ソフトボール場・少年ソフトボール場・野球場
東京都知的障害者サッカー大会(Tokyo. F. I. Dカップ)	11月29日(日) 12月6日(日)(調整中)	江戸川区臨海球技場 駒沢第二球技場・補助競技場
東京ゆうあいバスケットボール選手権大会	12月下旬～2月上旬(調整中)	板橋区立小豆沢体育館 都立王子特別支援学校 他

② 競技団体支援事業として、都内を総括する種目別競技団体が実施する事業に対し、助成金を交付し、競技団体の育成と競技の振興、理解啓発を図る。(助成事業)

継続中	東京都スルーネットピンポン協会、東京都知的障害者卓球部会、東京都障害者水泳連盟、東京ボッチャ連盟、東京都ゴールボール連絡協議会、東京障害者乗馬協会、東京都知的障害者ソフトボール部会、東京障害者フライングディスク協会、関東障害者シンクロナイズドスイミング連盟、東京身体障害者卓球連盟、東京都知的障害者サッカー連盟、東京視覚障害者ボウリング協会、東京都身体障害者アーチェリー協会、東京都知的障害者バスケットボール協会、東京都車椅子バスケットボール連盟、東京都ろう学校体育連盟
-----	---

(2) 大会・教室の開催(自主事業)

東京都の各競技団体、障害者スポーツセンターと連携を図り、全障害を対象とした大会や教室を開催し、スポーツの振興に寄与すると共に、障害のない方と競技し、交流することにより社会の理解の促進を図る。

大 会 名	日 程	場 所
2010東京CUP卓球大会	平成22年1月30日(土) 31日(日)	東京都障害者総合スポーツセンター
スキー教室	平成22年3月5日(金) ～7日(日)	いいやま北竜湖ファミリースキー場・文化北竜館
泳力検定会	調整中	東京都障害者総合スポーツセンター

3. 理解啓発事業

(1) 協働事業

関係機関(区市町村・公共団体等)と協働し、当該区市町村の障害のある人のスポーツの普及・振興や、広く都民に障害者スポーツの理解促進を目的に、参加型イベントの企画・運営や教室、講習会等へ講師派遣を行う。

内 容	日 程	場 所	備 考
障害者スポーツ理解促進事業	2月20日(土)	東京体育館(サブアリーナ他)	共催:(財)東京都スポーツ文化事業団
障害者スポーツ理解啓発事業	12月(障害者週間時)	文京シビックセンター	主催:文京区
障害者スポーツイベント・教室・講習会 等	随時	各区市町村	港区等

- (2) 会報(広報誌)の発行  
一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解の促進を図るため、障害者スポーツに関する情報を提供する。(年6回発行)
- (3) ホームページの開設・運営  
ITを利用した情報提供事業:一般都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの理解、促進を図る為に障害者スポーツに関する情報を提供する。また、スポーツセンターHPとの一括管理を実現し経費の節約と情報の適合性を図る。

#### 4. 調査研究事業

- (1) 大会記録、競技団体の情報を収集  
本協会主催事業等の記録集を作成する。また各競技団体等からの情報誌類、調査研究資料の収集及びHP上での公開を行う。
- (2) スポーツ研究事業  
東京都全域の障害者のスポーツ振興を図る中核組織として、協会・両スポーツセンターの三者が展開する事業の方向性、実施内容を検討する為、情報収集やニーズ把握、また存在する問題点の整理を行う。  
① 都内公立体育施設調査の集計報告に基き、今後の地域におけるスポーツ活動の場の拡大と事業の地域展開へ向けた方向性を探る。  
② 障害者スポーツ振興計画の策定。  
③ 重度障害者や内部障害者が参加可能な種目の検討及び調査の実施。
- (3) 資料、図書の収集  
協会、両スポーツセンターが一体となり、広く都民に対し障害者スポーツに関する情報提供ができるよう、東京都内及び全国的な情報の収集を行う。また、東京都障害者スポーツ大会、全国障害者スポーツ大会、各種目別競技大会等の資料、図書を収集する。
- (4) 障害者スポーツ手引書の発行(隔年発行)と「東京の障害者スポーツガイドブック」発行の準備(隔年発行)  
スポーツを楽しく、段階的に指導・上達していくことができる種目別・障害別スポーツ手引書を発行する。また、障害のある方が、スポーツを始めるきっかけとなる「東京の障害者スポーツガイドブック」の次回更新へ向けて検討を継続する。

#### 5. 諸会議

- (1) 競技団体連絡協議会の開催  
競技団体との連携強化を図り、障害者スポーツの普及を目指す。
- (2) 東京都障害者スポーツ教育関係連絡協議会の開催  
東京都障害者スポーツ大会や全国大会派遣、東京国体準備、パラリンピック招致など諸課題を解決するため連絡調整を図る。
- (3) 関係団体との連携、強化  
東京都や体育協会とともに組織する東京国体準備検討会を始め、各関係機関との連携を保ち、更に強化する。

## II 各種スポーツ大会等の開催と協力事業(公2)

### (目的)

障害のある人の自立と社会参加の促進及び障害者スポーツの普及を図るため、各種スポーツ大会・スポーツ教室を開催する。

### 1. 第10回東京都障害者スポーツ大会(兼全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会)の開催(東京都共催事業)

障害のある人がスポーツを通じて、体力の維持増進を図り、社会参加への意欲の増進に寄与すると共に、都民の障害者に対する理解の促進を目的とする。

	日 程	種 目	場 所	備 考
済	5月30日(土)	陸上競技(知的)、水泳 STT、FD バスケットボール(知的)	駒沢 オリンピック公園 総合運動場他	競技:陸上競技等16競技 規模:選手 7,500名 ボランティア 5,000名
	5月31日(日)	陸上競技(知的)、水泳 卓球、アーチェリー、 (バスケットボール(知的)) フットベースボール	駒沢 オリンピック公園 総合運動場他	大会記録の管理 全国大会・ 都大会記録の管理
	6月6日(土)	陸上競技(身体・精神) ボウリング(知的) ハレーホール(知的)	駒沢 オリンピック公園 総合運動場他	大会運営の合理化に ついての研究
	6月7日(日)	サッカー(知的)	駒沢 総合運動場	

済	6月13日(土)	サッカー(知的)	駒沢 総合運動場	
	9月2日(水)	重度障害者競技会 (スポーツの集い :重度知的)	東京体育館 メインアリーナ	
	9月21日(祝)	車椅子バスケットボール (身体)	葛飾区総合 スポーツセン	
	10月31日(土)	重度障害者競技会 (ボッチャ:重度身体)	東京体育館 サブアリーナ	
	10月25日(日)	グランドソフトボール (身体)	都立王子 特別支援学校	
	11月3日(祝)	バレーボール(身体)	東京体育館 サブアリーナ	
	平成22年1月20日(水)	バレーボール(精神)	東京体育館 メインアリーナ	

## 2. 第9回全国障害者スポーツ大会東京都選手団の派遣他(東京都受託事業)

(1) 全国的な障害者スポーツの祭典である「全国障害者スポーツ大会・トキメキ新潟大会」に向けて、東京都大会において選手を選考し、東京都選手団を編成し派遣する。

	派遣大会等	日程	場所	備考
済	関東ブロック地区予選会派遣	概ね4月から6月	関東 各競技会場	対象:各競技1チーム派遣
	第9回全国障害者スポーツ大会派遣	10月8日(木)~13日(火)	新潟県 各競技会場	選手団規模 約260名 (大会10月10日~12日)
	第21回全国車椅子駅伝大会派遣	平成22年2月	京都府	

(2) 全国障害者スポーツ大会関東ブロック地区予選会を実施する。

	大会名	日程	場所	備考
済	関東ブロック地区予選会 バスケットボール(知的)	4月11日(土)12日(日)	駒沢 総合運動場 体育館他	

## 3. 各種関係大会・行事への参画・協力・支援等

(1) 9月に東京で開催される「東京2009アジアユースパラゲームズ」の組織委員会に参画し、競技の企画・運営・管理部門を中心に、関係機関と連携・調整を図り、大会開催に向けて準備協力をする。(継続)

(2) 2013年の「東京国体」及び「全国障害者スポーツ大会」の開催に向け、東京都と連携し、各委員会等に参画し、東京都らしい新たな大会開催に向け協力する。(継続)

(3) 2016年の「東京オリンピック・パラリンピック招致」に向け、関係機関と連携し、協力・支援を行う。(継続)

(4) 「東京マラソン」及び「東京大マラソン祭り」に参加・協力し、日本最大であり、且つ世界一の〔市民マラソン〕を目指す一大イベントを応援する。(継続)

大会名	日程	場所
東京マラソン2010	22年2月28日(日)	都庁→有明ビッグサイト
東京大マラソン祭り2010		有明イーストプロムナード(予定)

## III 東京都障害者スポーツセンターの経営事業(公3)

東京都内の障害者スポーツの振興、普及の中核組織としてのスポーツセンターを、指定管理者として経営する。  
(詳細は別紙参照)

### 1. 東京都障害者総合スポーツセンター

### 2. 東京都多摩障害者スポーツセンター

## IV JICA研修(他1)

独立行政法人国際協力機構より、障害者スポーツを通じた社会参加コース研修員の研修を受託し、研修プログラムの作成及び運営を行う。

## V 研修

全ての職員が質の高いサービスの提供を行うことを目的として、年間研修計画を策定し、各種研修を実施する。更に、支援技術の向上や利用者に対してのハートフルな応対ができる教育を行う。(別紙研修体系図のとおり)

## **VI 諸会議**

(目的)

協会運営を円滑に執行するために以下の諸会議を開催する。

### **1. 総会の開催**

開催：8月・3月及びその他の月

### **2. 理事会の開催**

開催：8月・3月及びその他の月

### **3. 常任理事会の開催**

諸課題を整理し、協議する。

開催：原則月1回

### **4. 顧問会議**

顧問に会務を報告し、意見を仰ぐ。

### **5. 各種委員会の設置**

事業や規程、会員の拡大等、協会の抱える多方面にわたる諸課題を解決していく。

### **6. 業務連絡会の開催**

協会とスポーツセンターの円滑な業務の執行を図る。

開催：毎月1回